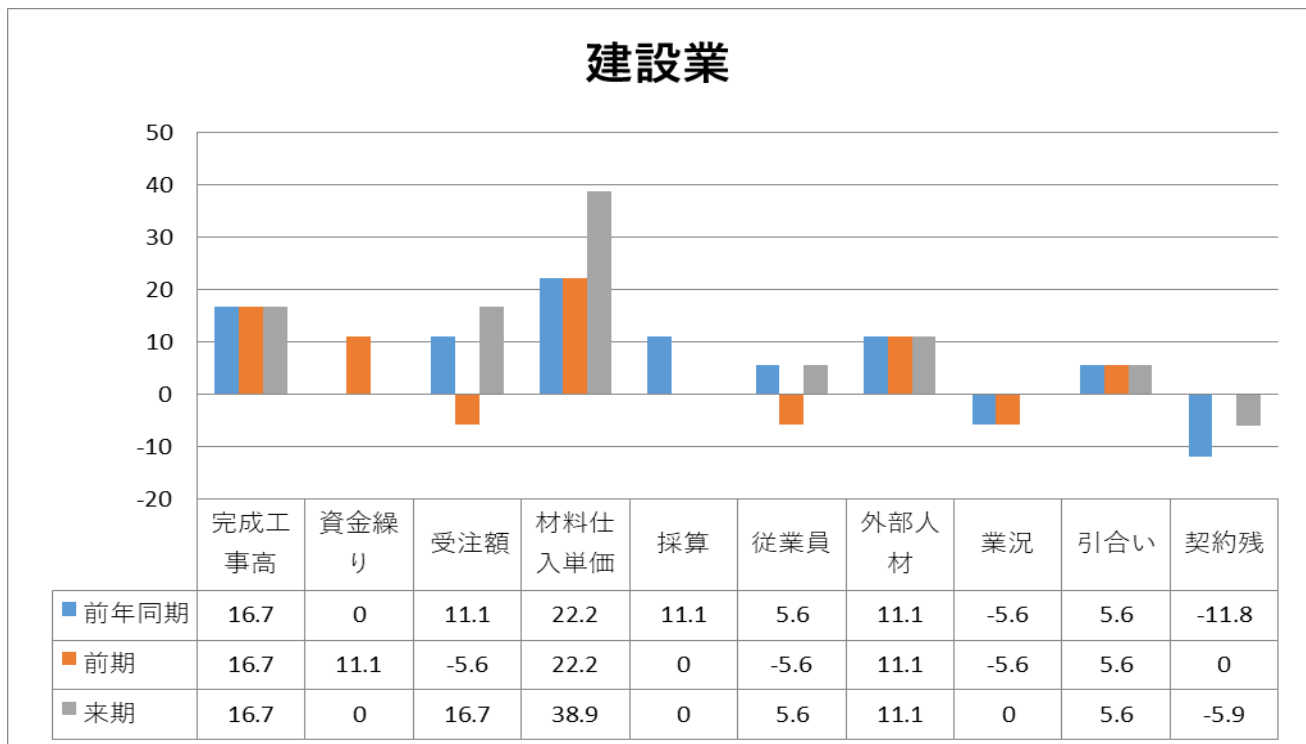
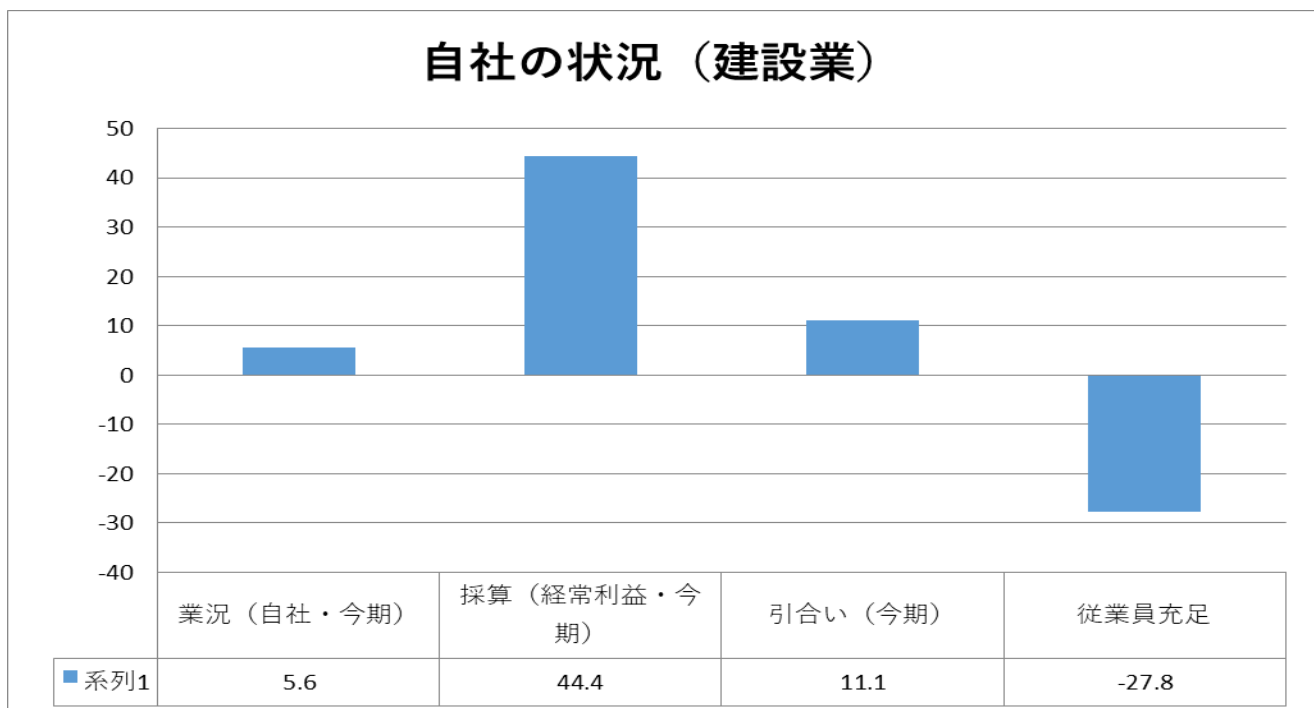


③建設業

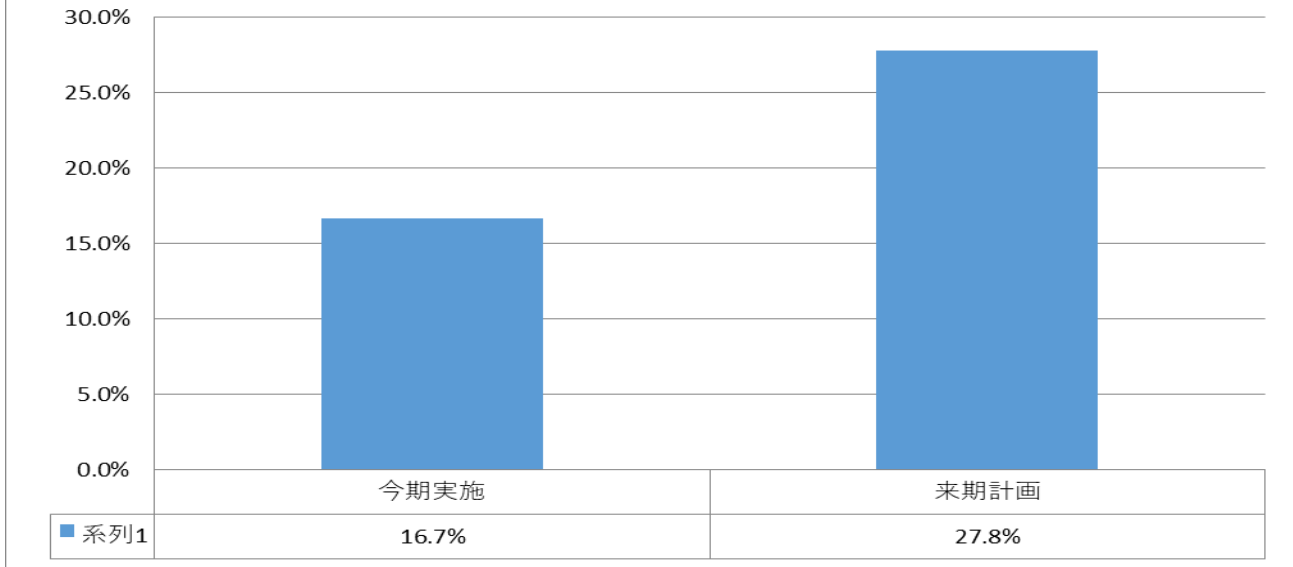


完成工事高は増加傾向しているが、材料仕入単価も上昇傾向にある。業況は前年同期比で低下を感じている事業者が多いが、今後の見通しにおいてはマイナス幅の減少がみられる。



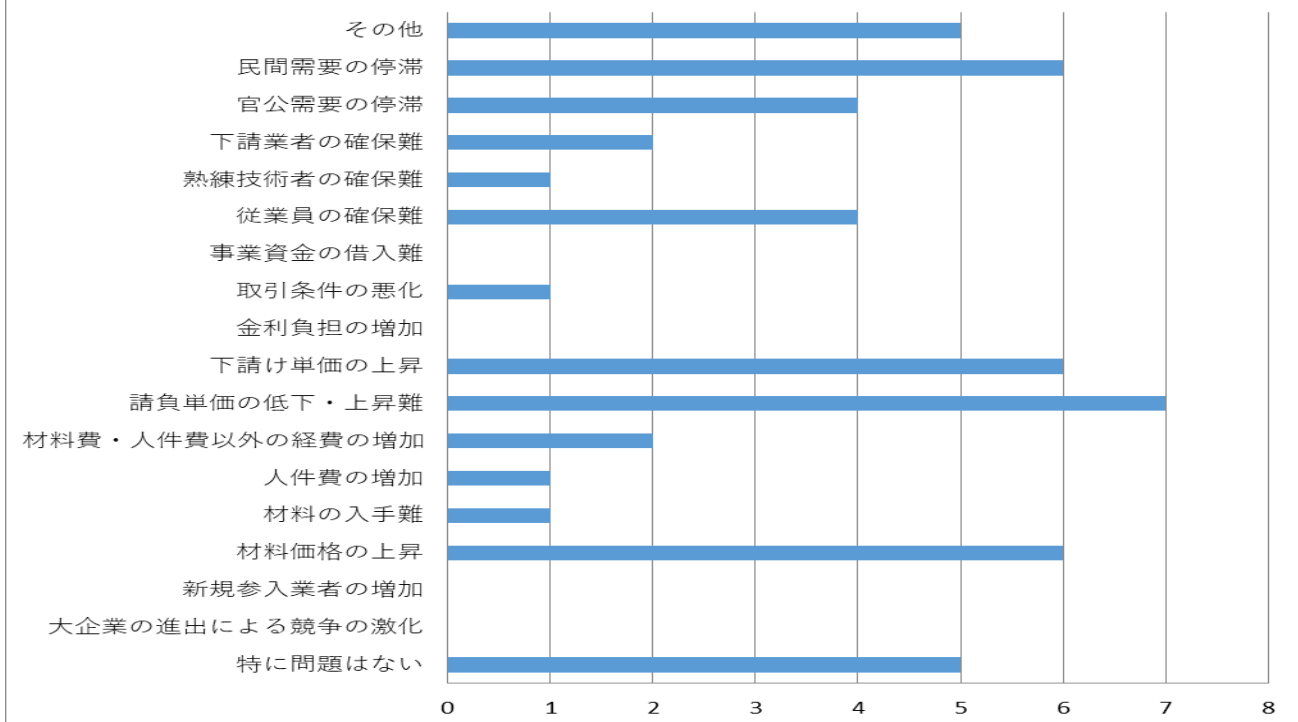
業況については改善が見られ、経常利益は出せている事業者が他業種に比べて多い。一方で従業員が不足していると感じている事業者も他業種より多く、従業員の確保、熟練技術士の確保が課題となっている。

設備投資実施率（建設業）



前回調査と比較すると、設備投資をした事業所の割合は減少しているが、来期の設備投資の計画については増加傾向にある。内容は車両・運搬具であり、定期更新である。

経営上の問題（建設業）



経営上の問題点は、第1位が「請負単価の低下・上昇難」、第2位が「下請単価の上昇、材料価格の上昇」等となっており、仕事はあっても儲からない状況が続いている。

位は「販売単価の低下・上昇難」で、「需要の停滞、従業員の確保難等」が続く。